体験の風をおこそう

平成27年度 募集

島ボラ

ボランティア

絆 ～あなたが拓く 未来の扉～

人 つながり 喜び

青少年の家でボランティアをしたい……その前に、こちらへ参加！

平成27年度 とかしきボランティアスクール

日程 5月8日(金)～10日(日) 2泊3日

場所 国立沖縄青少年交流の家

★本研修受講後に登録ができ、裏面の事業にボランティアとして参加できます。
★登録後は活動に係る経費(県内交通費、渡嘉敷島往復船代、食費等)が支給されます。

叶えよう！
育てよう！
私たちの未来を！

人生が変わる
体験を渡嘉敷で！

最高の仲間が
あなたたちを
待っています

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
〒901-3595　沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷2760
TEL(098)987-2306 URL http://okinawa.niye.go.jp/

国立沖縄青少年交流の家
HPへアクセス！ Click!!

平成27年度　事業計画

	事業名／期間	事業のねらい・内容等
1	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリー自然体験inとかしき１ 4.25(土)～4.26(日)(1泊2日)	家族や仲間と触れ合いながら、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考える機会とする。
2	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 常夏四季(とかしき)エンジョイクラブ１ 5.2(土)～5.4(月)(2泊3日)	家族で自然を感じ、楽しむことで自然の大切さや素晴らしさを実感し、家族でのコミュニケーションや絆を深める。 また、参加家族間同志の交流の場とする。
3	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 常夏四季(とかしき)エンジョイクラブ２ 5.4(月)～5.6(水)(2泊3日)	家族で自然を感じ、楽しむことで自然の大切さや素晴らしさを実感し、家族でのコミュニケーションや絆を深める。 また、参加家族間同志の交流の場とする。
4	教育事業 (青少年教育指導者等の養成事業) とかしき　ボランティアスクール 5.8(金)～5.10(日)(2泊3日)	青少年教育のボランティアに必要な知識や技能を身につけるとともにボランティア相互の情報交換の場とする。受講すると、本所ボランティアとして登録出来る。
5	地域ぐるみで体験の風をおこそう運動in沖縄 春季通学合宿 5.27(水)～5.29(金)(2泊3日)	子供達が親元を離れ、異年齢集団の中で自己を律しながら規則正しい生活を送りながら、基本的な生活習慣や協調性・社会性を身につけるとともに、基礎学力・学習意欲の向上を図る。
6	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリー自然体験inとかしき2､3､4 ②5.30(土)～5.31(日)(1泊2日) ③6.13(土)～6.14(日)(1泊2日) ④6.27(土)～6.28(日)(1泊2日)	家族や仲間と触れ合いながら、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考える機会とする。
7	教育事業(青少年教育指導者等の研修事業) ボランティア自主企画事業 とかしきわくわくキャンプ 7.11(土)～7.12(日)(1泊2日)	①ボランティアが中心となり、これまで培った知識・技能・経験を活かして企画運営しボランティアとしての資質や意識の向上を図る。 ②集団宿泊体験をとおして、自然体験の魅力を体感しながら仲間と交流し、チームワーク・協力の大切さについて学ぶ。
8	教育事業(モデル的プログラム開発事業) 無人島アドベンチャーキャンプ2015 7.27(月)～8.2(日)(6泊7日)	豊かな自然に恵まれた半面「不便・不足・不自由」な環境の無人島で、全国各地から集まった仲間と協力し合ってサバイバル活動や集団生活を行うことで、自分の力で「生きる」技能と自信を持たせ、仲間の大切さ、規範意識、主体性・社会性を養う。
9	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 渡嘉敷島ふれあいコンサート 8月上旬予定	全国大会出場等輝かしい実績をもつ県内中学校吹奏楽部を招聘し、生の演奏に触れる機会の少ない島の人々に、本格的大編成の吹奏楽の響きを味わわせるとともに、使用する様々な楽器の音色とハーモニーづくりの技術を知り、日々粘り強く練習することや夢をもって取り組むことの大切さについて触れる機会とする。
10	教育事業(青少年教育指導者等の研修事業) 文部科学省委託事業 教員免許状更新講習 8.12(水)～8.14(金)(2泊3日)	教員免許状更新のための選択科目１８時間の講習を行います。 本所の体験活動プログラムを実体験しながら新学習指導要領における体験活動について理解する。
11	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 渡嘉敷スポーツ教室事業「バドミントン」 8月後半平日開催(1泊2日)	渡嘉敷島内スポーツの振興と多くの青少年の笑顔のために、国内で活躍するアスリートによる様々なスポーツクリニックをとおして技術の向上を図るとともに豊かで活力のあるスポーツライフのきっかけづくりとする。
12	教育事業(モデル的プログラムの開発) いきいき自然体験キャンプ 9.15(火)～9.18(金)(3泊4日)	心因性の不登校児童生徒を対象に、渡嘉敷島の豊かな自然の中での様々な体験活動をとおして、児童生徒一人一人が心を開くきっかけをつかむ場とし、社会生活への適応を支援する。
13	教育事業(国際交流事業) 文部科学省委託事業 アジアの架け橋沖縄 スリランカプロジェクト 9.17(木)～9.26(土)(9泊10日)	沖縄と共通する多くの環境や文化をもつ国スリランカの中学生を招へいし、「命と平和を未来へ」をテーマに沖縄の子供達と交流しながら様々な体験をする。両国の中学生が「平和」について理解を深め、世界へ発信できる人材を育成する。
14	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリー自然体験inとかしき5､6 ⑥10.3(土)～10.4(日)(1泊2日) ⑦10.17(土)～10.18(日)(1泊2日)	家族や仲間と触れ合いながら、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考える機会とする。

	事業名／期間	事業のねらい・内容等
15	教育事業(モデル的プログラム開発事業) イチ･ニ･サンゴ大作戦 10.10(土)～10.12(月)(2泊3日)	ラムサール条約にも登録された世界屈指の渡嘉敷島の海を教室に、サンゴの観察、ビーチコーミングなどの活動をとおして海洋環境について考える。
16	地域ぐるみで体験の風をおこそう運動in沖縄 遊びリンピックin沖縄 (場所:那覇メインプレイス) 10.25(日)	子供や保護者に自然体験や生活体験等の楽しさや達成感を実感してもらうことを目的に、気軽に参加できる種目で競技する。
17	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 読書まつり inとかしき2015 11.3(火)(日帰り)	読書は考える力を培い、言葉を学び、完成を磨き、表現力を高め、想像力やコミュニケーションの能力を豊かなものにする。 家庭、学校、地域がそれぞれの役割を果たし、相互に連携しながら子供達に読書の素晴らしさを伝える場とする。
18	地域ぐるみで体験の風をおこそう運動in沖縄 とかしきキッズフェスタ (場所:渡嘉敷島) 11.7(土)～11.8(月)(1泊2日)	子供や保護者に自然体験や生活体験等の楽しさや達成感を実感してもらうことを目的に、気軽に参加できる種目で競技する。
19	生活･自立支援キャンプ とかしきチャレンジキャンプ(施設) 11.20(金)～11.24(月)(3泊4日)	経済的に困窮した家庭の子どもを対象に「生活･自立」を支援する取り組みを行うことにより、子供達の基本的な生活習慣の確立をめざす。
20	教育事業 (体験活動等の重要性についての普及啓発) 体験の風をおこそうフォーラムin沖縄 (本島施設) 11.28(土)(日帰り)	青少年体験活動の関係者が一堂に会し、子供達の健やかな成長にとって、自然体験、社会体験、生活体験などの体験がいかに重要であるかを、各分野の専門家が広く家庭や社会、学校に発信する場とする。
21	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 第8回沖縄和太鼓交流フェスタ 12.7(土)(日帰り)	沖縄県内で活躍する若者を中心とする太鼓のサークルの交流や発表の機会を提供し団体相互間の切磋琢磨を促すとともに、幅広く多くの青少年に沖縄県内で文化芸能活動にひたむきに取り組む活動の状況などを紹介する。
22	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ホエールウオッチングⅠ 2.7(日)	6000km以上の長旅をして子育てのために慶良間海域に帰ってくるザトウクジラの観察をとおして、自然の生命力を感じながら家族や仲間との交流を深める。
23	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ホエールウオッチングⅡ･Ⅲ ②2.13(土)～2.14(日)(1泊2日) ③2.20(土)～2.21(日)(1泊2日)	冬場、慶良間海域に回遊してくるザトウクジラを観察したり、島内での自然観察を通して、自然に親しみながら家族や仲間とのふれあいを深める機会とする。
24	地域ぐるみで体験の風をおこそう運動in沖縄 冬季通学合宿 2.24(水)～2.26(金)(2泊3日)	子供達が親元を離れ、異年齢集団の中で自己を律しながら規則正しい生活を送りながら、基本的な生活習慣や協調性･社会性を身につけるとともに、基礎学力･学習意欲の向上を図る。
25	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリー自然体験inとかしき7､8 ⑧3.5(土)～3.6(日)(1泊2日) ⑨3.12(土)～3.13(日)(1泊2日)	家族や仲間と触れ合いながら、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考える機会とする。
26	生活･自立支援キャンプ とかしきのびのびキャンプ(母子) 3.19(金)～3.21(月)(2泊3日)	経済的に困窮した家庭の子どもを対象に「生活･自立」を支援する取り組みを行うことにより、子供達の基本的な生活習慣の確立をめざす。
27	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 渡嘉敷島ふれあいコンサート (場所:渡嘉敷村内施設) 平成27年3月中旬予定(日帰り)	国内で有名なホルン演奏者率いる演奏団体「プチエスカルゴ」による管楽器を中心とした演奏会を実施し、島内の子供達の情操教育に寄与する。
28	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 管楽器講習会及び演奏会 (場所:未定) 平成27年3月中旬予定(日帰り)	管楽器を学ぶ小中高校生及び一般を対象に、国内で活躍する一流の演奏者による講習会を実施し、参加者の交流を促進するとともに技術力や表現力の向上を図る。

検索でクリック!!　国立沖縄青少年交流の家　QRコードでチェック!!

URL　http://okinawa.niye.go.jp/

平成２７年度　青少年教育指導者等の養成・研修事業

青少年教育施設ボランティア養成セミナー

～　とかしき　ボランティアスクール　～

開催要項

１　趣　　旨　　　これからボランティア活動を始める方を対象にボランティア活動への理解を深め、ボランティア活動に向けた期待と意欲を高めるとともに、必要な基礎的知識・技能を習得させる。

２　主　　催　　独立行政法人国立青少年教育振興機構　国立沖縄青少年交流の家

３　後　　援　　沖縄県教育委員会、国立大学法人琉球大学、沖縄国際大学、沖縄大学、
公立大学法人名桜大学、沖縄キリスト教学院大学、沖縄県立看護大学、
沖縄県立芸術大学、沖縄女子短期大学、沖縄タイムス社、琉球新報社（予定）

４　期　　日　　平成２７年5月８日（金）～１０日（日）

５　場　　所　　国立沖縄青少年交流の家

６　対　　象　　高校生以上

７　定　　員　　３０名程度

８　日　　程

日	時刻	内容
5月8日	15:30	受付
	16:00	集合
	16:30	乗船
	17:15	移動
	17:30	開会
	18:00	夕食
	19:00	仲間づくり
	19:30	①講義
	21:00	入浴
		就寝準備
5月9日		起床
	7:00	つどい
	8:00	朝食・清掃
	9:00	移動
	9:30	②テント設営
	10:30	③講義
	12:00	昼食
	13:00	④海洋研修
	16:00	⑤野外炊事
	18:00	夕食
	19:00	⑥演習
	21:00	入浴
		就寝準備
5月10日		起床
	7:00	朝食
	8:00	⑦テント撤収
	9:00	⑧講義
	10:30	⑨演習
	12:00	昼食
	13:00	⑨演習
	14:45	閉会
	15:15	移動
	16:00	乗船
	17:10	解散

※　講師及び日程については、都合により変更になる場合があります。

９　内　　容　　①講義「ボランティア活動の意義」
講師：青少年の家ボランティア　竹内弓人氏
②④⑤⑦野外活動実習「ボランティア活動の技術」
③講義「青少年教育」
講師：名桜大学准教授　遠矢英憲氏
⑥演習「青少年教育施設におけるボランティア活動」
⑧講義「青少年教育施設の現状と運営」
講師：国立沖縄青少年交流の家　主任企画指導専門職
⑨演習「安全管理」
講師：特定非営利活動法人　沖縄ウォーターパトロールシステム
理事長　和田太志氏

１０　参加費
９，６００円／１人　＊参加当日に渡嘉敷島で徴収
泊～渡嘉敷間の往復船舶運賃（環境協力税込）、食事代（６食）、保険代、教材費

１１　申し込み・締め切り

（１）**平成２７年４月１１日（土）～４月２１日（火）（必着）**

※先着順、定員に達し次第締め切ります。

下記の参加申込書に必要事項を記入の上、下記まで E-Mail、FAX または郵送にてお申込みください。(E-Mail、FAX でのお申込みの際は、送信後その旨お電話にて確認お願いいたします。)

（２） キャンセルの場合は速やかにご連絡をお願いいたします。
５月６日（水）以降のキャンセルにつきましては手続きの都合上、参加の有無にかかわらず保険料（１２５円）を徴収いたします。

１２　持ち物

着替え（動きやすい服装・運動靴）・軽装（水着）・帽子・サンダル・タオル２枚・洗面用具（石けん、シャンプー、歯磨き）、筆記用具、健康保険証の写し、常備薬、防寒具等、ボランティア活動保険代３００円（未加入者）、顔写真（３×２．５ｃｍ）２枚

＊貴重品は自己管理（100 円返却式ロッカーの利用：本館管理研修棟、海洋研修場艇庫１階)、必要最低限の所持をおすすめいたします。携帯電話は研修中、使用禁止です。

１３　その他

＊本研修の全日程を修了後、青少年の家ボランティアへの登録ができます。
＊集合日時　５月８日（金）１５：３０～受付、１６：３０出航マリンライナー乗船
＊集合場所　那覇泊港北岸、渡嘉敷行きチケット売り場付近
スタッフが受付、乗船券を配布します。
＊解散日時　５月１０日（日）１７時１０分
フェリー到着後、各自解散
＊確実に連絡のとれる連絡先（留守電可）をご記入ください。

※申込みいただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
※事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用することがありますので、ご了承ください。

問い合わせ：青少年交流の家　事業担当　上條

TEL 098－987－2306　FAX 098－987－2318
ホームページ http://okinawa.niye.go.jp/メールokinawa@niye.go.jp
マリンブルーとかしき
独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立沖縄青少年交流の家

okinawa@niye.go.jp／098－987－2318

↑ FAX

フリガナ 氏　　名	男 女	生年月日 平成　　年　　月　　日生 昭和　　（　　）歳
高校生は保護者の同意が必要です 保護者 署名；　　印		
住　所　〒 電話番号（　　）携帯番号（　　） メールアドレス（　　）		
学 校 名；　　学　年；		

申込書

この用紙のまま送信してください。